

-----9月16日-----

※ 今週のアウトルック (9/16~9/20)

先週は週初こそ、少し円安が進みましたが、後半にかけては米国の経済指標の期待はずれ感などから、ドル円を中心に円高が進みました。

ただ、円高というよりは米ドルの調整感が強く、クロス円の状況は、通貨ペアごとにまちまちの様子が強くなっています。

ドル円は、米国経済指標などの結果が期待はずれなものとなり、100円付近からの調整感が強くなっています。

今週は、FOMCを控えていることなどから、今後の政策や要人発言などに、大きく影響されそうです。

ただ、今後の動きを大きく変えるような結果にはならないのではないかと考えています。

ドル円の予想レンジは98円から101円です。

ユーロは、ユーロドルが再び1.35付近のレジスタンスへの高値トライの様相を見せています。

今週は、FOMCを控えていることなどから、発表や要人発言によっては、高値ブレイクということもあるかもしれません。

ただ、テクニカル的には、もう少しの間レンジ的な動きとなる可能性が少し、強いように思います。

ユーロ円の予想レンジは131.5円から133.5円です。

ポンド円は、もう一段の上昇の可能性が強くなっているように思います。FOMCの発表しだいでは、今週にも159円超えの可能性もあるかもしれません。

ポンド円の予想レンジは155円から161円です。

今週は、FOMCの状況を予想しながらの展開となりそうですが、事前の未確認情報による大きな動きには、警戒が必要なように思います。

免責事項

当レポートを参考にトレードを行い、損失が生じた場合でも、責任は負いかねますのでご了承ください。